

～患者様ご自身の血液成分を用いた治療～
Platelet-Rich Plasma (PRP) について

PRP とは？

血液の中には、傷を治す働きを持つ「血小板」という成分があります。この血小板を高濃度に凝縮し活性化させたものが、PRP : Platelet-Rich Plasma (多血小板血漿) です。PRP にはたくさんの成長因子が含まれていて、細胞の成長を促進する力があり、人の本来持っている治癒能力や組織修復能力・再生能力を最大限に引き出すことが示唆されています。

PRP 治療について

患者様ご自身の血液から作製した PRP を患部に注射する治療です。

当院では、人への治療に使用すること（安全性）が認められた医療機器である遠心分離機（ZIMMER BIOMET 製）と専用チューブ（GPSⅢまたは APS キット）を用いて PRP を作製します。各キットは治療費が異なる他、海外の臨床試験にて、GPSⅢでは最大で 6～12 ヶ月、APS キットでは最大で 24 ヶ月効果が持続していたとの報告があります。

更に、APS キットは濃縮により抗炎症性物質や成長因子などの成分濃度が上昇することから、軟骨破壊が進んだ関節内のバランスを整え、より炎症を抑える働きが期待できます。

どちらのキットも患者様ご自身の血液を用いるため、免疫反応の起きる可能性は極めて低いと考えられます。また、採血と注射のみで終わるため、患者様の体への負担も少なく済みます。

尚、治療効果や効果の持続期間には個人差があります。

治療の流れ

治療は日帰りで終わります。原則として麻酔は必要ありません。



① 患者様の血液を採取します。



② 血液を遠心分離機にかけ、PRP を作製します。



③ PRP を患部に注射します。

※治療当日は飲酒や入浴をお控えください。